

松戸六高台水素ステーションの開所について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、本日、千葉県松戸市に、「松戸六^{ろっこうだい}高台水素ステーション」を開所し、水素の販売を開始しましたので、お知らせいたします。

本ステーションは、昨年3月19日に開所した「Dr. Driveセルフ武石インター店」に続き、当社として千葉県における2カ所目の水素ステーションです。

当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、四大都市圏に約40カ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めております。これまで東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、大阪府、福岡県に20カ所の水素ステーションを順次開所し、水素販売を開始しており、本ステーションの開所で、合計21カ所になります。

当社は、今後とも水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

【松戸六高台水素ステーション 水素ステーション概要】

開 所 日	2016年3月2日
所 在 地	千葉県松戸市六高台4-91
運 営 者	株式会社ENEOS水素サプライ&サービス
敷地面積	995㎡
供給方式	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラー等で輸送)
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器(カーボンファイバー複合容器)、冷凍機、充填機など
供給能力(※1)	300Nm ³ /h
充填圧力(※2)	70MPa(メガパスカル)
充填時間(※3)	約3分間

※1 燃料電池自動車1台に充填できる水素量が最大50Nm³の場合、
1時間当たり5~6台に充填可能な能力。

※2 現在販売されている燃料電池自動車に搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※3 国際標準規格に基づく70MPa(満タン)までの充填時間。

【松戸六高台水素ステーションの外観】



以上